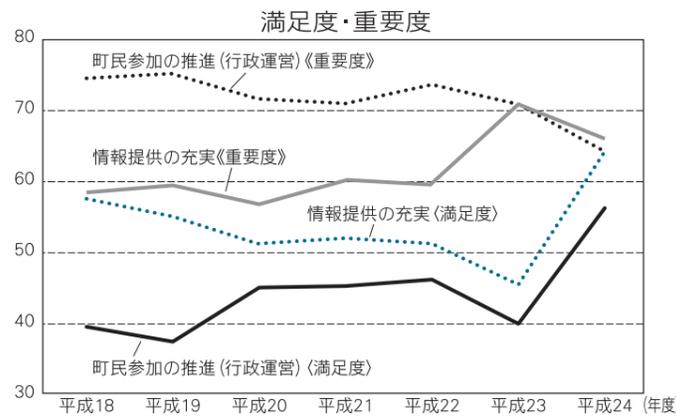


平成24年度町民満足度調査結果について

平成24年度の調査結果について、特徴的だったものについてご紹介します。

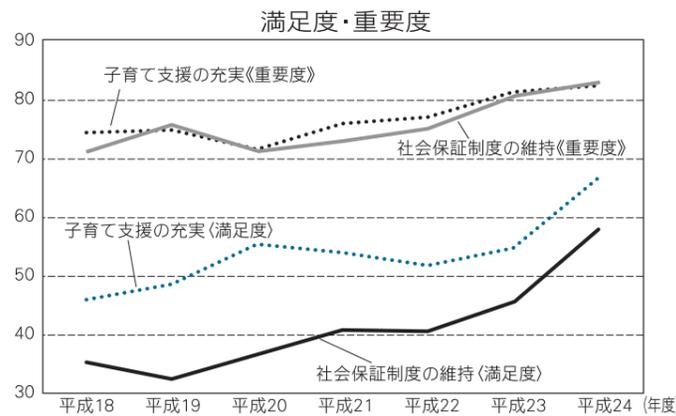
満足度が向上した「地域コミュニティ分野」

「情報提供の充実」の満足度は、前年度から18.7上昇しました。満足度の上昇に伴い、年々高くなっていった期待度（重要度と満足度の差）は、2.3になりました。これは、平成23年7月に開局した芳賀チャンネルにより、皆さんが町の情報を入手しやすくなったためと考えられます。また「町民参画の推進（行政運営）」についても前年から15.9上昇しています。今回の調査では、地域コミュニティ分野において、満足度の向上が見受けられる結果となりました。



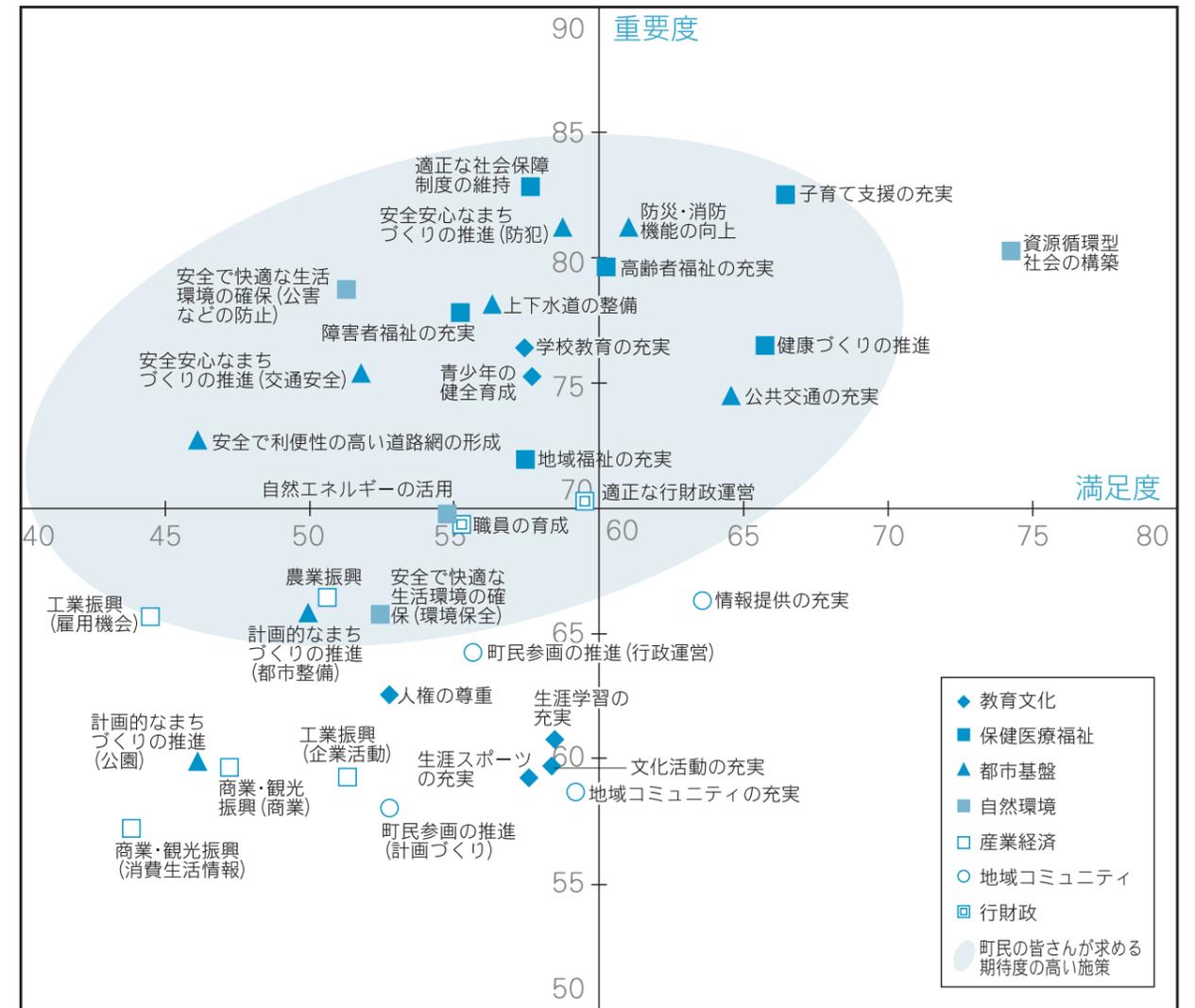
重要度の高い「保健医療福祉分野」

保健医療福祉分野は、いずれの施策も重要度が高い結果となりました。中でも「適正な社会保障制度の維持」と「子育て支援の充実」が重要度の高い施策となっています。重要度の経年変化を見ると、両施策とも70を超えた値で近年上昇しており、常に重要視されていることがうかがえます。満足度について前年度と比べると、「適正な社会保障制度の維持」で12.2、「子育て支援の充実」では11.8上昇しましたが、重要度と満足度の差は大きく、期待度は高い結果となりました。



施策ごとの満足度－重要度グラフ

満足度を横軸にとり、重要度を縦軸にとっています。このグラフの左上は重要度が高く、満足度が低い施策です。このグループに位置している施策が町民の皆さんが求める期待度の高い施策と考えられ、重点的・優先的に進めなければならないと考えられます。

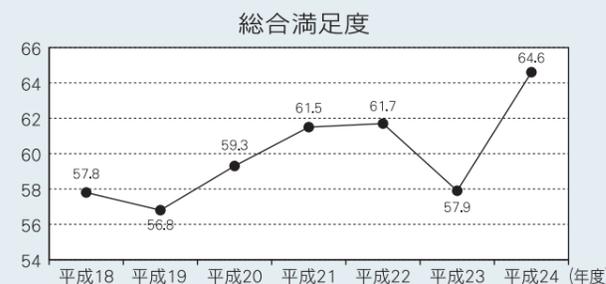


町民満足度調査結果の分析について

町民満足度調査について、宇都宮大学国際学部の中村祐司教授に分析をお願いしました。総合満足度についての中村教授のコメントを抜粋して掲載します。

中村教授のコメント

「総合的に判断して、芳賀町に住んでいる満足度はどうですか」という設問に対して、50～59歳(59.1)と71歳以上(73.1)とではだいぶ差があるものの、総合では64.6となりました。経年変化でも平成18年以降、7弱上昇しています。今後は60台後半、さらには70台へと総合満足度を確実に伸ばしてほしいと思います。



このほか、各分野ごとに年代別・経年変化も含めた分析をしていただいています。中村教授の分析全文と満足度調査結果の詳細は、町のホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

芳賀町TOP > 町政情報 > 行政評価 > 町民満足度調査結果 > 平成23年度
<http://www.town.haga.tochigi.jp/chouseijouhou/gyouseihiyouka/index.html>